

(表紙)

# 都市防災事業計画(当初)

北海道 白糠町

平成 25年 2月

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

本町は、釧路管内の西南部に位置し、面積77,375ha、人口9,251人(平成24年5月末現在)の町であり、地勢は、「阿寒富士」を頂点にして山地と丘陵地が連なり、起伏の多い傾斜線から沿岸状となっており、茶路川、庶路川及び和天別川の河川沿いに集落が点在し、おおむね海岸沿いに白糠、庶路及び西庶路の市街地を形成している。

このような地形から、市街地では、大雨や高潮などによる水害が数多く発生しており、山間部でも、大雨や河川の増水による道路等の決壊や土砂崩れ等が発生している。

また、過去20年の間に、1993年釧路沖地震(M7.5)、1994年北海道東方沖地震(M8.2)、2003年十勝沖地震(M8.0)、2004年釧路沖地震(M7.1)と4度にわたり大規模地震が発生しており、人的被害や家屋の損壊、道路や上水道など公共施設も大きな被害を受け、住民生活に多大な支障をきたしたところであり、平成17年9月1日に施行された「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に基づき、平成18年2月20日には「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域」に指定されている。

本町ではこれまで、災害弱者と呼ばれる住民の安否確認等に使用する「災害弱者対応危機管理システム(ふれあい連絡票)」の整備・データ構築に率先して取り組み、また、水害対策として、避難所の整備はもとより、大水を堤外へ排出する排水ポンプ施設を町内8箇所に整備するとともに、北海道の事業により整備を進めていただいている、高潮対策による消波堤整備や耐震対策による護岸堤整備に取り組んでいるところであるが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、震度4を記録し、地震による被害はなかったものの、その直後に発生した津波により、漁港市場や白糠漁業協同組合事務所に津波が浸水し、建物や設備が大きな被害を受けたところである。

東日本大震災の直後から、同規模の災害を想定し、高台に避難場所を造成・防災資機材備蓄コンテナの設置を行い、また、ソフト面でも、住民の防災意識を喚起し、継続的な避難訓練の実施に取り組んできたところではあるが、平成24年6月28日に北海道が公表した津波の浸水予測では、沿岸最大水位19.9m、第1波到達時間は32分と示された、この「最大クラスの津波」を想定した場合、本町の市街地には避難所として指定できる建物がないことから、住民生活の安心・安全を確保するためにも、更に新たな避難場所の造成や避難路を含む道路網の整備と合わせて、住民への確実かつ迅速な情報伝達体制を構築し、避難体制の充実を図るなど、災害に強いまちづくりを推進することが急務となっている。

【整備方針】

・東日本大震災を教訓として、住民の「命を守る」ことを最優先とし、これまでの地震・津波対策について、国、北海道など関係機関と連携を図りながら、地域防災計画の見直しに取り組み、また、地域住民や事業者等との幅広い議論を踏まえ、事業者等との災害協定を積極的に推進するなど、住民が安全かつ安心感を持って暮らせる環境の整備に取り組んでいく。

・津波・地震ハザードマップの見直し、地域ごとの状況に応じた津波避難計画の策定、町道への地盤高表示板の設置などのソフト事業を推進するとともに、避難経路の検証と避難路・避難場所の整備、防災無線(デジタル同報系)の整備などのハード事業も年次的に推進していく。

・国道及び道道利用者の安全確保についても、国土交通省北海道開発局釧路開発建設部、北海道釧路総合振興局と本町で協議を進め、避難道路や避難駐車場の整備などハード面の対策について取り組んでいく。

(様式2)計画事業一覧

## 計画事業一覧

都道府県名	北海道	市町村名	白糠町	計画期間	平成24年度 ~ 平成27年度
担当部局名	企画総務 部(局)	担当者	(正) 係長 相澤勝明	連絡先	TEL 01547-2-2171(内線:233)
	企画財政 課		(副) 主幹 新山範保		FAX 01547-2-4659
	企画調整係 係		(副) 主査 平野雄士		e-mail <a href="mailto:kikakuchosei@town.shiranuka.lg.jp">kikakuchosei@town.shiranuka.lg.jp</a>

### 【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		補助率	補助事業費(予定)額		
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
住民等まちづくり 活動支援						1/3			
地区公共 施設等整備	事業計画					1/2			
	都市施設公園					1/2 用地1/3			
	地区公共	白糠町	白糠地区	201	平成24年度	平成24年度	1/2 用地1/3	100.1 (1/2:99.8、1/3:0.3)	50.0 (1/2:49.9、1/3:0.1)
	防災まちづくり拠点 (直接)						1/2		
	防災まちづくり拠点 (間接)						1/3		
	防災情報通信ネット ワーク(特例)	白糠町	白糠地区	1,130.4	平成24年度	平成27年度	1/2	341.0	170.3
合計								441.1	220.3

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関連する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業								
都市公園事業								
市街地再開発事業								
土地区画整理事業								
その他(単独事業等)								

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

(様式4)年度別事業計画1【参考】

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

事業区分	事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集市街地	補助率	補助事業費(予定)額 [国費ベース]							計
						平成23年度以前	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度以降	
災害危険度判定調査					1/3								
住民等まちづくり活動支援					1/3								
地区公共施設等整備	事業計画				1/2								
	地区公共	白糠町	白糠地区 (茶路2号線)	避難場所 造成A=1,000㎡	1/2 用地1/3	4.12 (1/2:4.1、1/3:0.02)							4.12 (1/2:4.1、1/3:0.02)
				避難路 路盤工L=60m、W=4.0m 排水工L=200m	1/2 用地1/3	4.91 (1/2:4.9、1/3:0.01)					4.91 (1/2:4.9、1/3:0.01)		
				白糠地区 (上水道第1配水池)	避難路 路盤工、舗装工 L=295m、W=5.5m	1/2 用地1/3	20.0 (1/2:20)				20.0 (1/2:20)		
			白糠地区 (石炭崎)	避難場所 造成A=200㎡	1/2 用地1/3	1.2 (1/2:1.2)				1.2 (1/2:1.2)			
				避難路 路盤工L=80m、W=4.0m	1/2 用地1/3	3.85 (1/2:3.8、1/3:0.05)				3.85 (1/2:3.8、1/3:0.05)			
			白糠地区 (宮下裏山)	避難路 路盤工L=70m、W=4.0m	1/2 用地1/3	5.91 (1/2:5.9、1/3:0.01)				5.91 (1/2:5.9、1/3:0.01)			
			白糠地区 (庶路共同墓地)	避難場所 造成A=1,600㎡	1/2 用地1/3	7.0 (1/2:7.0)				7.0 (1/2:7.0)			
		避難路 舗装工L=300m、W=4.0m	1/2 用地1/3	3.0 (1/2:3.0)				3.0 (1/2:3.0)					
	防災まちづくり拠点 (直接)				1/2								
	防災まちづくり拠点 (間接)				1/3								
防災情報通信ネットワーク(特例)	白糠町	白糠地区	防災無線整備一式		1/2	2.9		83.7	83.7			170.3	
都市防災不燃化促進	不燃化促進調査				1/3								
	不燃化促進				1/2								
密集市街地緊急リノベーション事業					1/2								
復興まちづくり総合支援事業	復興まちづくり計画策定支援				1/2								
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/2								
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/2 (景観地区等1/3)								
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/3								
合計						52.89		83.7	83.7			220.29	

(様式5)年度別事業計画【参考】

○補助額の内訳

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

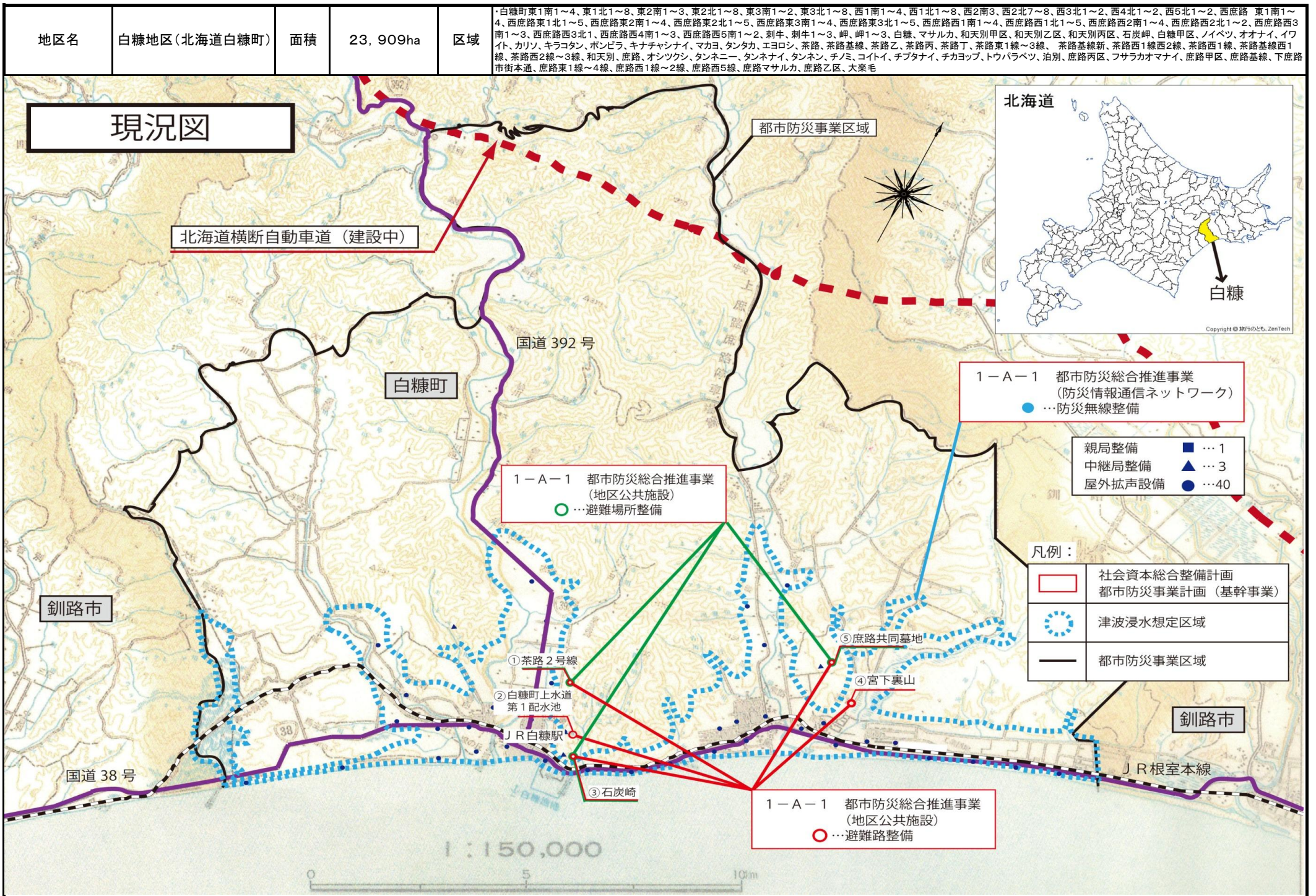
事業地区名	整備内容	整備の内訳	補助率	平成20年度以前	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度以降	計
白糠地区 (茶路2号線)	避難場所 造成A=1,000㎡	用地以外	1/2					4.1			4.1
		用地	1/3					0.02			0.02
	避難路 路盤工L=60m、 W=4.0m、排水工 L=200m	用地以外	1/2					4.9			4.9
		用地	1/3					0.01			0.01
白糠地区 (上水道第1配 水池)	避難路 路盤工、舗装工 L=295m、 W=5.5m	用地以外	1/2					20.0			20.0
		用地	1/3								
白糠地区 (石炭崎)	避難場所 造成A=200㎡	用地以外	1/2					1.2			1.2
		用地	1/3								
	避難路 路盤工L=80m、 W=4.0m	用地以外	1/2					3.8			3.8
		用地	1/3					0.05			0.05
白糠地区 (宮下裏山)	避難路 路盤工L=70m、 W=4.0m	用地以外	1/2					5.9			5.9
		用地	1/3					0.01			0.01
白糠地区 (庶路共同墓 地)	避難場所 造成A=1,600㎡	用地以外	1/2					7.0			7.0
		用地	1/3								
	避難路 舗装工 L=300m、 W=4.0m	用地以外	1/2					3.0			3.0
		用地	1/3								
			合計					49.99			49.99

## ○用地取得面積

[上段:当初(変更前)、下段:変更後][m2単位]

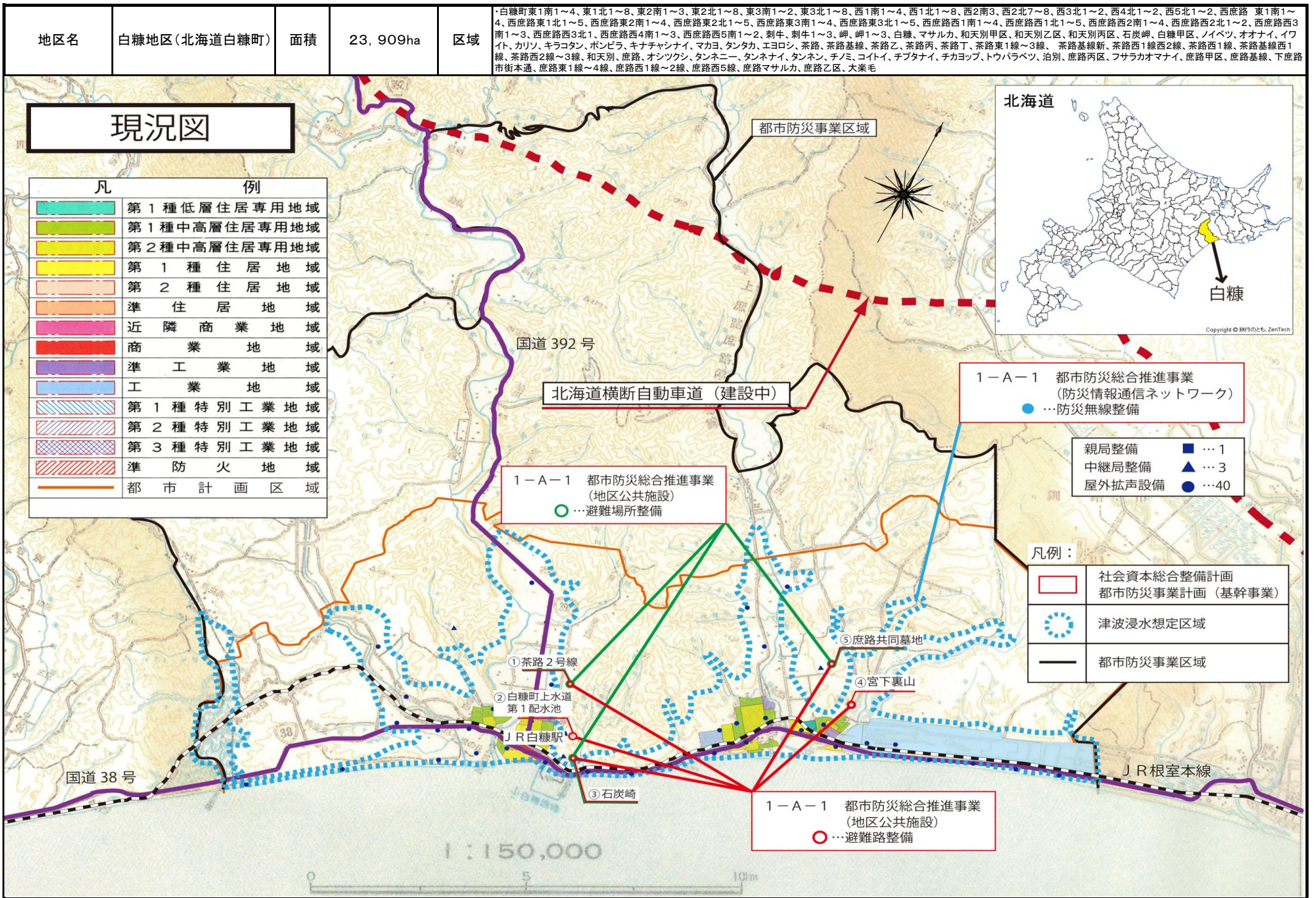
事業地区名	整備内容	整備の内訳	補助率	平成20年度以前	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度以降	計
白糠地区 (茶路2号線避難場所整備)	避難場用地取得 (1,600㎡)	用地	1/3					1,600			1,600
	避難路用地取得 (1,000㎡)							1,000			1,000
白糠地区 (石炭崎避難場所整備)	避難路用地取得 (90㎡)	用地	1/3					90			90
白糠地区 (宮下裏山避難場所整備)	避難路用地取得 (630㎡)	用地	1/3					630			630

(様式6) 現況図 等





(様式6) 現況図 等



(様式6) 現況図 等

計画の名称	白糠地区(北海道白糠町)	面積	144ha	区域	①茶路2号線 白糠町東3条北8丁目
-------	--------------	----	-------	----	----------------------

事業計画図概要図  
縮尺: 1/10000



凡 例	
	国道
	J R
	避難対象区域
	津波浸水予想区域
	津波指定避難場所
	避難路

避難場所整備  
 避難場所造成A=1,000㎡  
 避難路(その他施設)  
 L=60m W=4.0m  
 =避難対象区域A=65ha  
 避難対象人数1,002人  
 =津波指定避難場所  
 =避難路

津波指定避難場所

完成イメージ(避難場所)



完成イメージ(避難路)



(様式6) 現況図 等

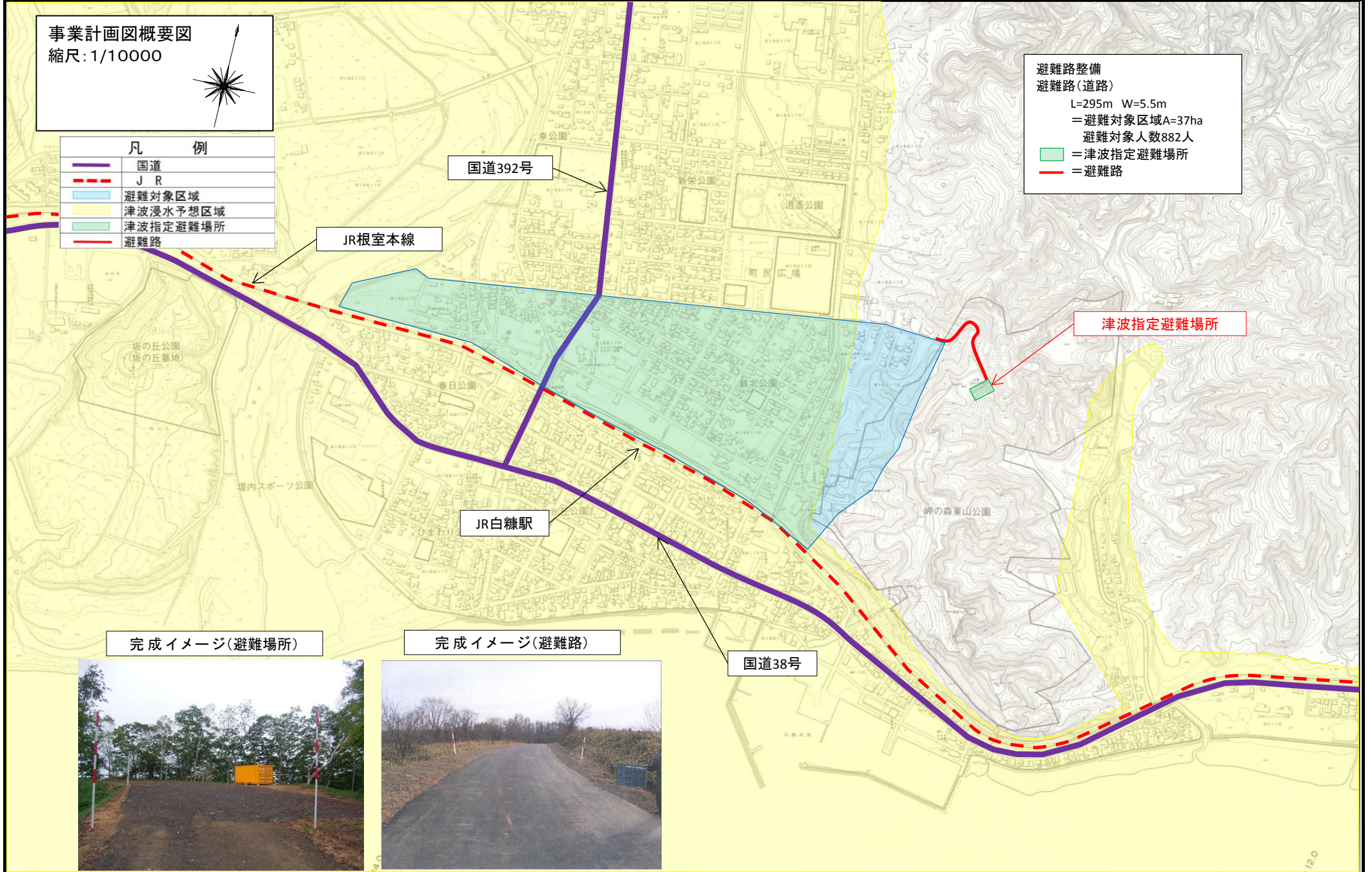
計画の名称	白糠地区(北海道白糠町)	面積	37ha	区域	②上水道配水池 白糠町石炭崎
-------	--------------	----	------	----	-------------------

事業計画図概要図  
縮尺: 1/10000



凡 例	
	国道
	J R
	避難対象区域
	津波浸水予想区域
	津波指定避難場所
	避難路

避難路整備  
避難路(道路)  
L=295m W=5.5m  
=避難対象区域A=37ha  
避難対象人数882人  
 =津波指定避難場所  
 =避難路



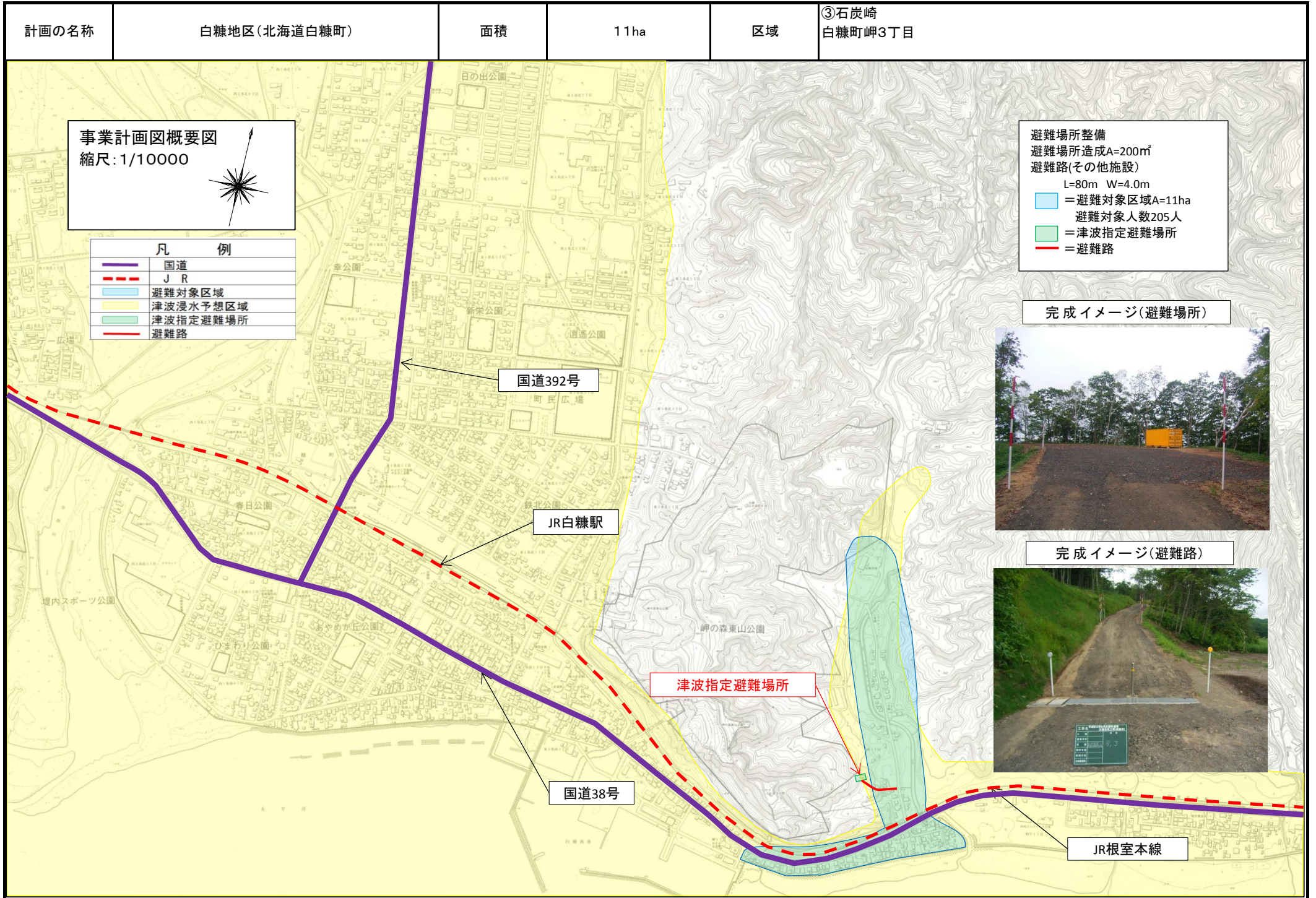
完成イメージ(避難場所)



完成イメージ(避難路)



(様式6) 現況図 等



(様式6) 現況図 等

計画の名称	白糠地区(北海道白糠町)	面積	56ha	区域	④宮下裏山 白糠町庶路甲区
-------	--------------	----	------	----	------------------



(様式6) 現況図 等

